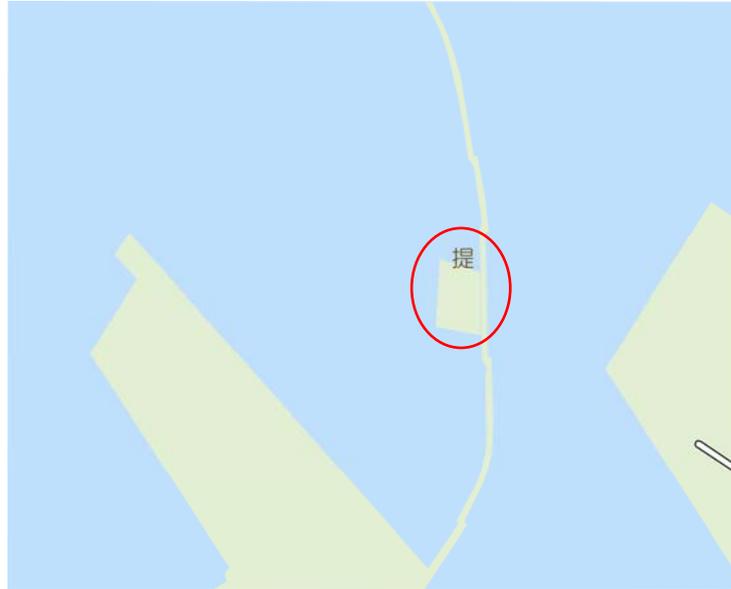


平成21年度 阪南二区造成干潟 きしわだ自然友の会 担当

(参加者：代表者を含むスタッフ3名、スタッフ以外の団体会員30名、
一般参加者7名、講師5名(うち大阪湾海岸生物研究会より2名))

5月23日10時15分～11時30分 実施

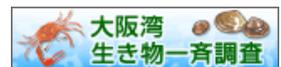
【調査地点の様子】



調査の状況



ハマヒルガオ



【見つかった生き物】

分類		和名
海藻類	緑藻類	アナアオサ
植物		オカヒジキ ハマボウフウ
貝類	貝（巻き貝）	イボニシ タマキビガイ
	貝（二枚貝）	アサリ クチバガイ ケガキ マガキ
フジツボ類		タテジマフジツボ
ヤドカリ類		ユビナガホンヤドカリ
カニ類		ケフサイソガニ スナガニ タカノケフサイソガニ チチュウカイミドリガニ
その他	ヨコエビ類	ヨコエビ類
	多毛類	多毛類

※リスト（調査シート）掲載種のうち、今回の調査で見つかった生き物を示しています。

【参加者の感想】

- ・毎年、貝の数が増えていたような気がする。特にアサリが大きくなっていたのに驚きました。
- ・生物調査には、分類群ごとに専門家が不可欠なので、人材の確保が課題だと思う。